

報道関係者各位

2026 年 9 月 1 日
SWCC 株式会社

SWCCグループの成長を牽引する新ブランド「Regana™」を展開 ～社会課題の解決を起点に、新たな価値創出を加速～

SWCC株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 CEO 社長執行役員：小又哲夫、以下「当社」）は、中期経営計画「Transformation for Growth SWCC 2030」にて推進する電力インフラ分野向けデジタル事業を、新たなソリューションブランド「Regana™（レガナ）」として展開します。今後は、「Regana™」ブランドのもと、事業化の加速とサービス価値の向上を図ってまいります。



Regana

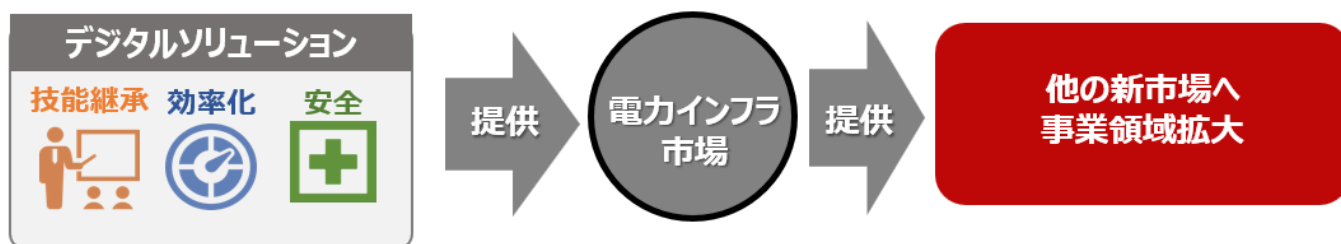
Realize the unseen

■新たな価値創造を牽引するブランド「Regana™」

Regana™は、これまで Smart Stream 事業で蓄積してきたデジタル技術やソリューションをもとに立ち上げたブランドです。電力インフラ分野で培った知見や技術を活かし、「技能継承」「効率化」「安全」といった社会課題の解決に資するソリューションを提供するとともに、新たな市場や顧客領域への展開を推進してまいります。

当社は、電力インフラ分野にて戦略製品 SICONEX®（サイコネックス）や SICOPLUS®などの製品・サービスを通じて、さまざまな課題解決に取り組んでいます。また、Smart Stream 事業においては、AVR®をはじめとしたデジタル映像技術や、統合プラットフォーム「CURRENT BASS™」を中心に、遠隔支援ソリューション、AI による災害予測、健康・作業環境管理サポートなど、現場の技能継承、業務効率化、安全性向上を支援するサービスを提供してまいりました。

今後は、これらの事業で培った技術とノウハウを Regana™ブランドのもとで発展させ、サービス価値の向上を図るとともに、新たな市場や事業領域への展開を加速してまいります。



■「Regana™」の名称について

Regana™のシンボルマークには、パーパス、強み、お客さまのニーズ、そして社会・産業構造の未来という4つの視点を起点に、新たな価値を創造し続けるというビジョンと強い意志が込められています。

“**Realize** the unseen” (新しいことを当たり前)

“**Gather** DX & AI” (DX・AIを纏いDataを集める)

“**Navigate** Forward” (前に進め 舵を取る)

■「Regana™」の主要サービスおよびソリューション

・AVR®／ADitor™／ADTPS®:

デジタル映像技術・フォトグラメトリ技術・ポリュメトリック技術を活用した現場設計・巡視・業務支援



・CURRENT BASS™:

安全情報提供(YURIKAGO™)、作業環境管理(ハトメル™)、現場遠隔可視化(SICOREMO®)などを統合するデジタルプラットフォーム

■CURRENT BASS™イメージ図



・YURIKAGO™:

AI 解析による現場ごとの労働災害リスク予測、より安全な現場環境の構築

・ハトメル™:

「心拍センサー×スマートフォン」による酷暑環境で働く作業者の環境管理支援

* 2026 年 6 月 15 日ニュースリリース [現場作業者の作業環境管理アプリ「ハトメル」を開発](#)

・SICOREMO®: ウェアラブルカメラによる複数現場でのリアルタイム管理と遠隔支援

* 各サービス・ソリューションの詳細は、2026 年 8 月 28 日発行「[SWCCグループレポート統合報告書 2026](#)」を参照ください。

■ 目指す姿と今後の展開

今後、Regana 事業は、サービスの拡充を進めるとともに、パートナーシップや M&A など活用しながら事業領域の拡大を図ります。まずは電力インフラ市場で事業拡大を図り、将来的には、建設、鉄道、医療、教育など新たな分野へ展開いたします。当社は 2030 年度までに、Regana™事業を当社グループの新たな成長ドライバーとして確立し、持続的な企業価値向上につなげてまいります。

■ SWCC株式会社について

1936 年の設立以来、電気や通信が安心して使える社会を支えてきました。現在は、エネルギー・インフラと通信・コンポーネッツの 2 つのセグメントをコア事業としています。新しい事業創造に挑戦し続けることで総合電線メーカーの枠を越えてきたSWCCは、モノづくりを起点にして社会課題に向き合うソリューション提案型の価値創造企業へと進化しています。SWCCは 2026 年に創立 90 周年を迎え、今後もグローバルに挑戦を続ける 100 年企業に向けて「変革」と「成長」を続けてまいります。

「いま、あたらしいことを。いつか、あたりまえになることへ。」

詳細については、[SWCCのウェブサイト](#)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

SWCC株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 広報グループ
inq-sonota@swcc-g.com